

# 第6章

## 論理パターンをマスターする

2023/3/16

DA 須藤 隼

# 5章の振り返り

## 論理構造とは？

- 課題（テーマ）に対し結論が答え
- 縦方向に、結論を頂点とし、So What?  
Why So? の関係が成り立つ
- 横方向はMECE

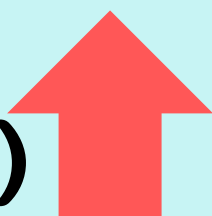
# 論理の基本構造

課題

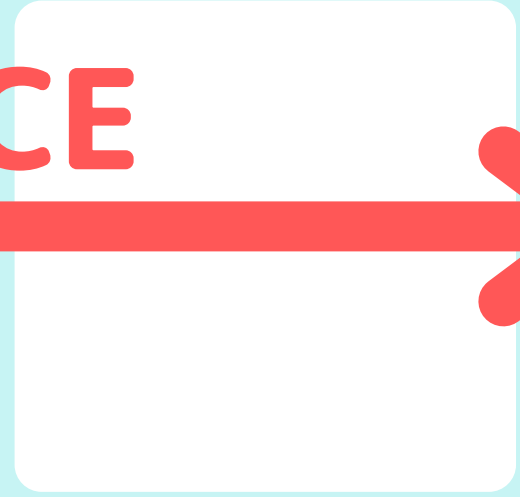
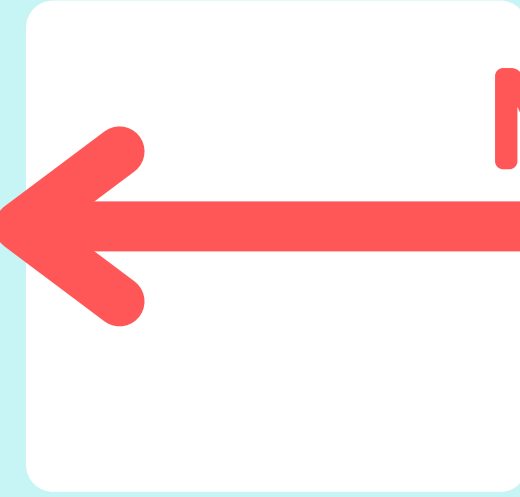
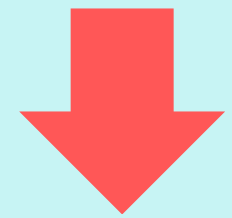


結論

So What?  
(結局どうということ?)



Why So?  
(なぜそう言える?)



MECE



**Q. 基本構造（論理構造）ですべてのケースに対応できるの？**

**A. Yes.**

**基本パターンは「並列型」「解説型」の2つ**

# 1. 並列型

## 2. 解説型

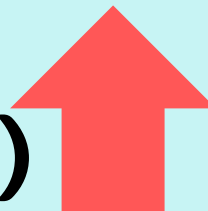
# 〇〇並列型

課題

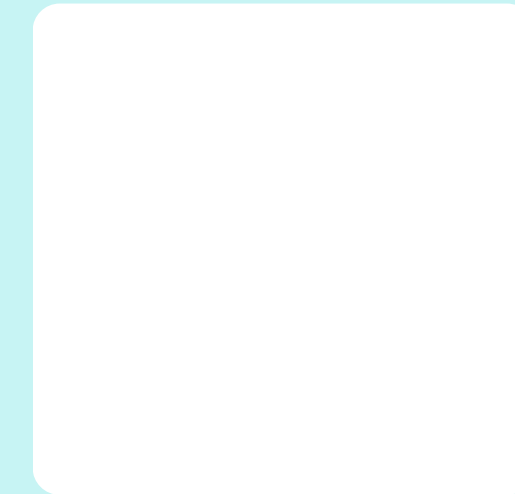
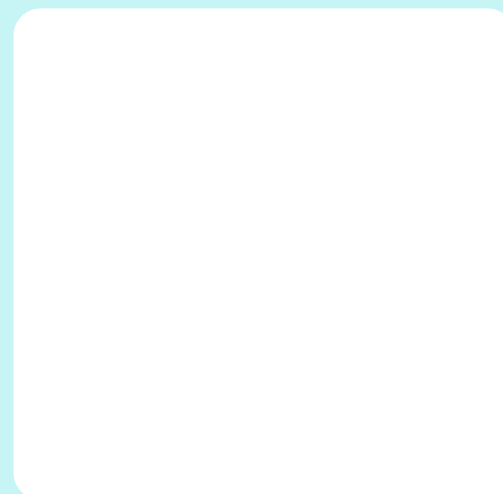
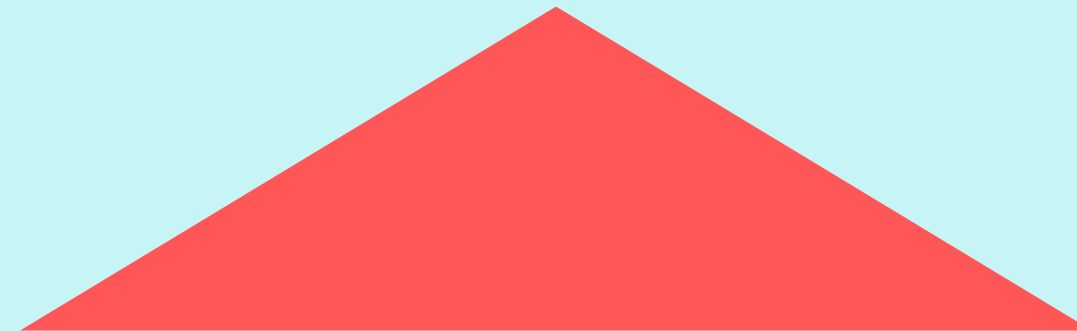


結論

So What?  
(結局どうということ?)



Why So?  
(なぜそう言える?)



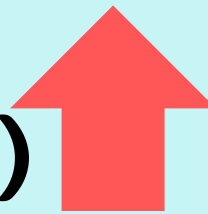
# 根拠並列型

不良品発生に対し  
どう対処するか？

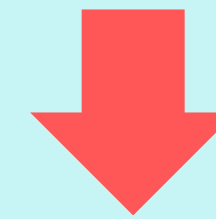


当社は、市場・競合・チャネル・自社  
(4C) への影響を考え、全チャネルで管理  
体制を見直し、世の中に安全性を訴求する

So What?  
(結局どういうこと?)



Why So?  
(なぜそう言える?)



市場

並列な根拠 (4C)  
競合  
チャネル

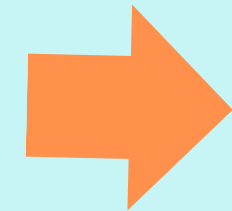
自社

# 根拠並列型

不良品発生に対し  
どう対処するか？



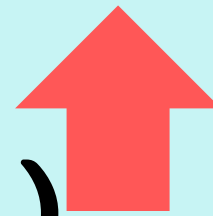
当社は、市場・競合・チャネル・自社  
(4C) への影響を考え、全チャネルで管理  
体制を見直し、世の中に安全性を訴求する



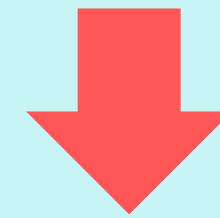
方法

So What?

(結局どういうこと?)



OK!



Why So?

(なぜそう言える?)

市場

並列な根拠 (4C)  
競合  
チャネル

自社



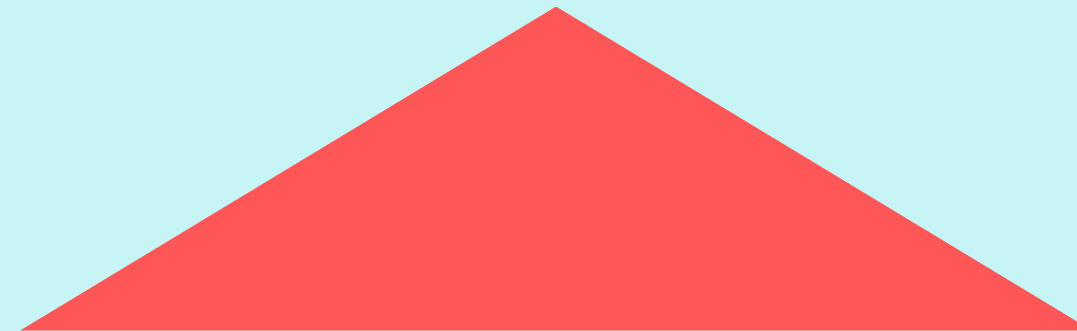
# 方法並列型

**課題**  
(さっきの結論)

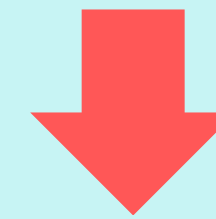


**結論**

**So What?**  
(結局どうということ?)



**Why So?**  
(なぜそう言える?)



**課題を進める方法 (MECE)**



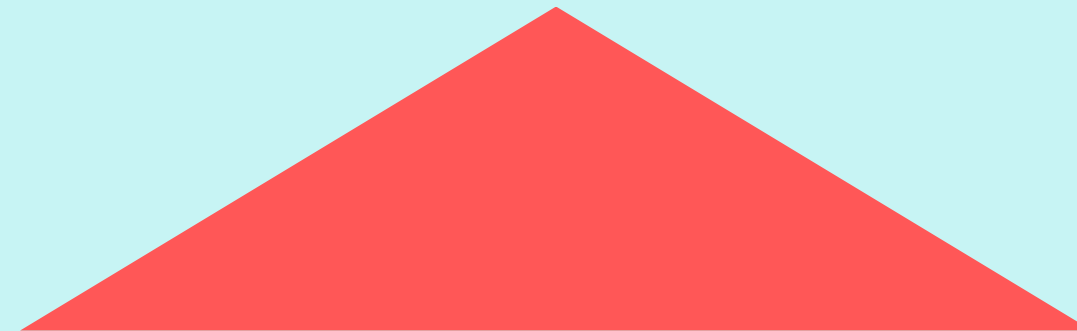
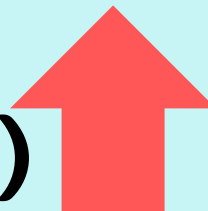
# 方法並列型

全チャネルの管理体制の再確認と、  
世間への安全徹底をどう進める？

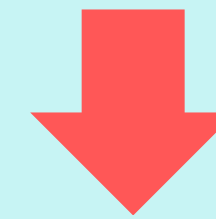


チャネルの管理体制の再確認・安全性の世  
間への徹底、当社とチャネルが共同体制を  
組み、両社の活動として進める。

So What?  
(結局どういうこと?)



Why So?  
(なぜそう言える?)



実現する方法を並列

全チャネルの管理体制  
の再確認の進め方

安全性の世間への  
徹底の進め方

MECE



# 仕様上の注意

- 根拠や方法がMECEかを注意
- MECEな切り口が相手を説得するのに妥当なものであるか（構成法は一通りではない）

# 適用ケース①

論旨の全体像を伝える  
(相手の理解度に期待できない際など)

# 適用ケース②

議論の余地が無い結論の全体像を伝える  
(決定事項の連絡など)

# 適用ケース③

自分の思考や検討について説得する  
(重複・漏れ・ずれが無い事を強調する)

1. 並列型

2. 解説型



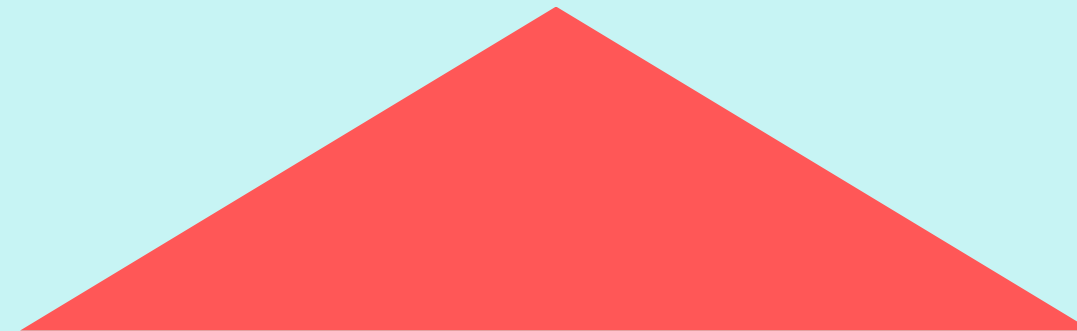
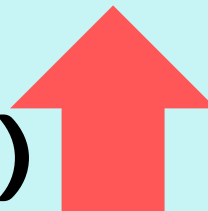
# 〇〇解説型

課題

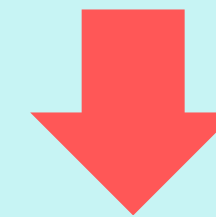


結論

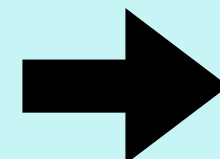
So What?  
(結局どうのこと?)



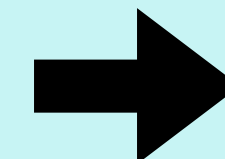
Why So?  
(なぜそう言える?)



事実



判断基準



判断内容

3要素・MECE

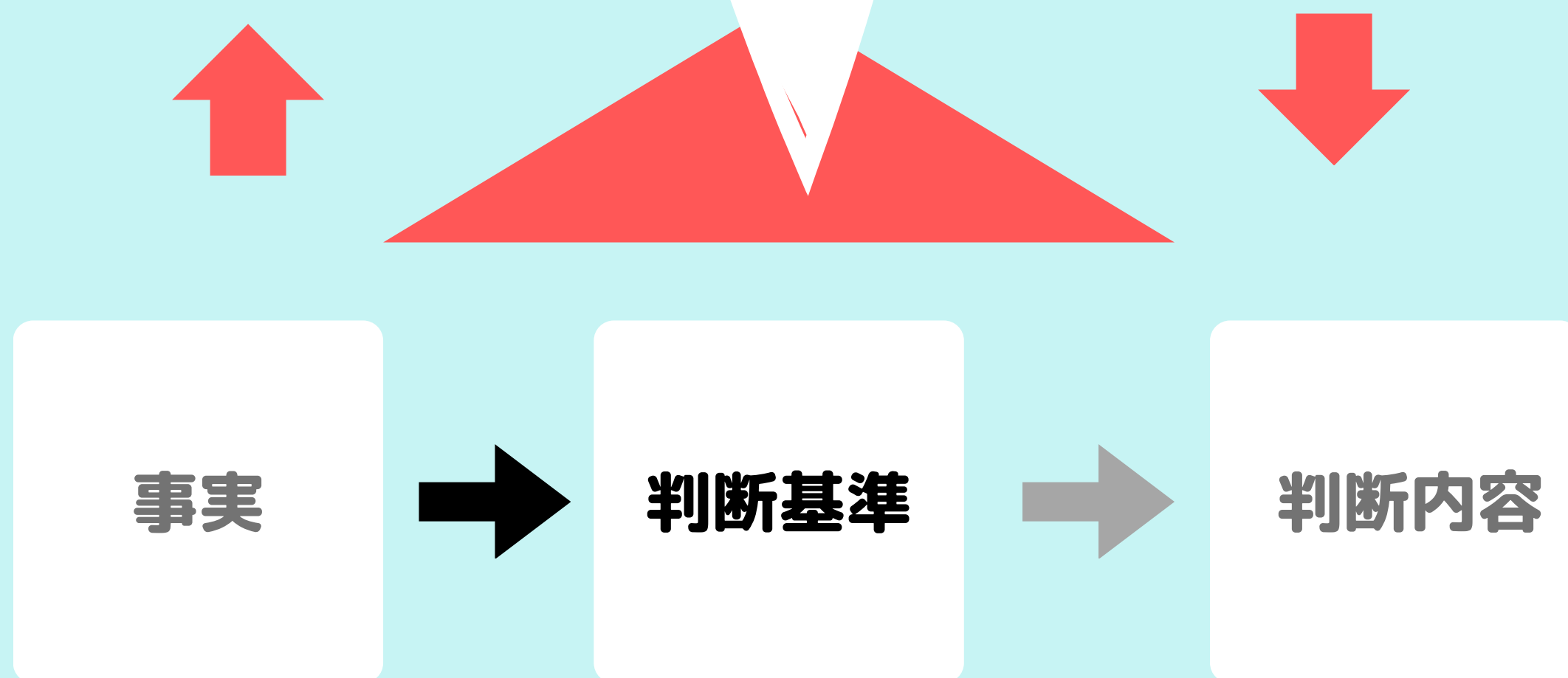




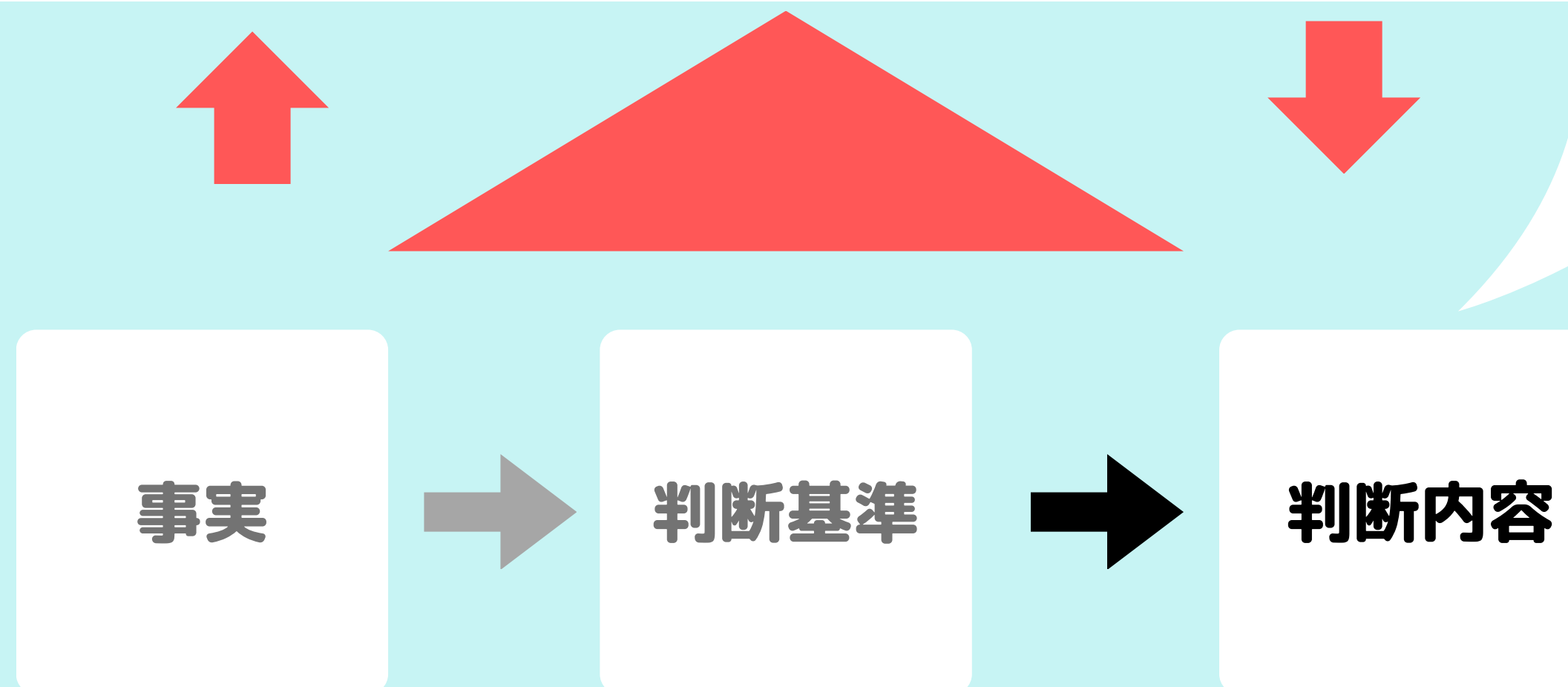
**課題に対する結論を導き出すため  
に、相手と共有すべき事実**



# 事実から結論を導き出すための の伝え手としての判断基準



**事実を判断基準で判断した結果、どの  
ように評価されるかという判断内容**



# 根拠解説型

量販店チャネルの管理不全による中核商品Xの  
不良品発生にどう対処すべきか？

不良品発生がもたらす悪影響を最小化することを目指し、  
全チャネルで管理体制を見直し、世の中に安全性を訴求する

So What?  
(結局どうということ?)

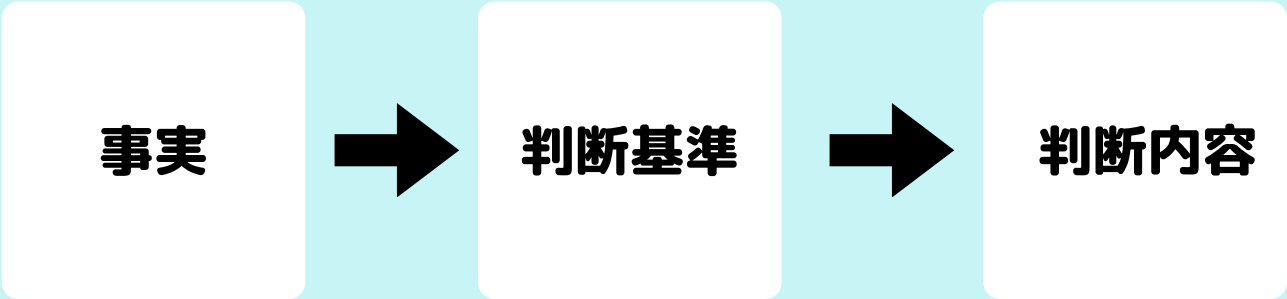
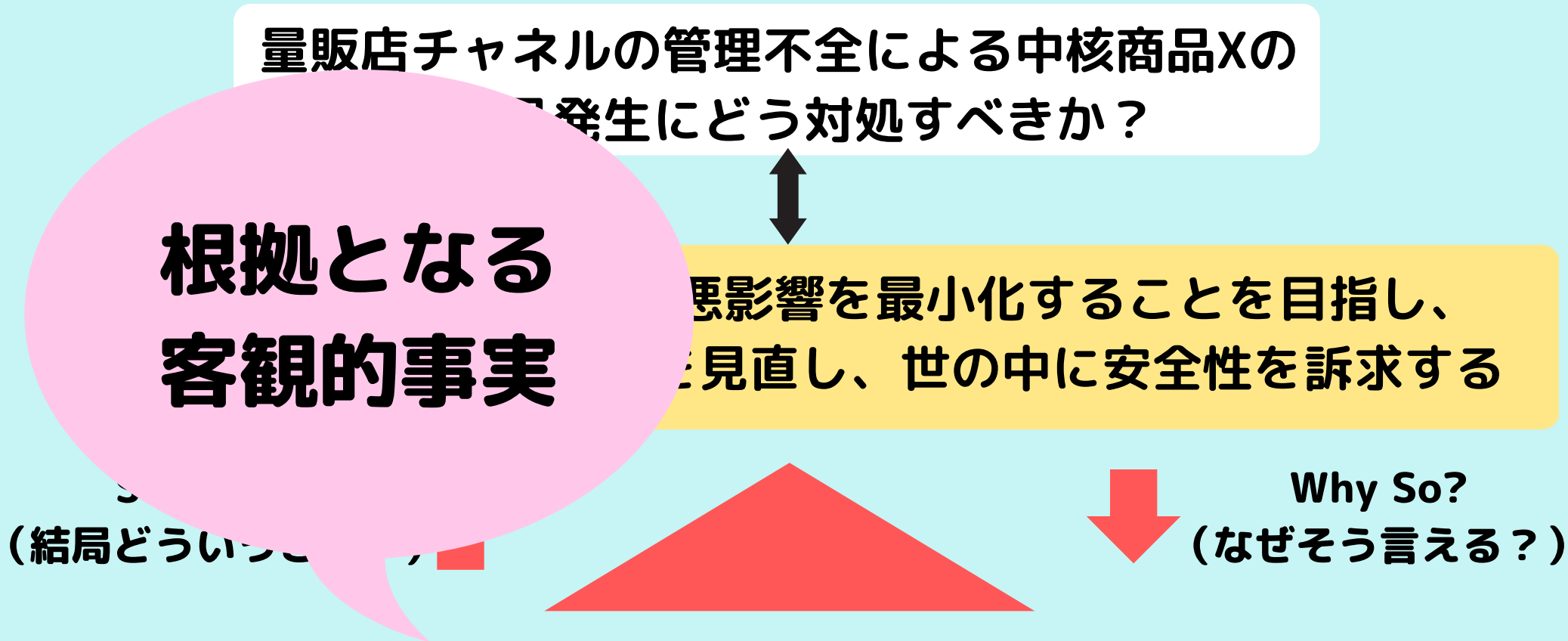
Why So?  
(なぜそう言える?)



## 根拠並列型



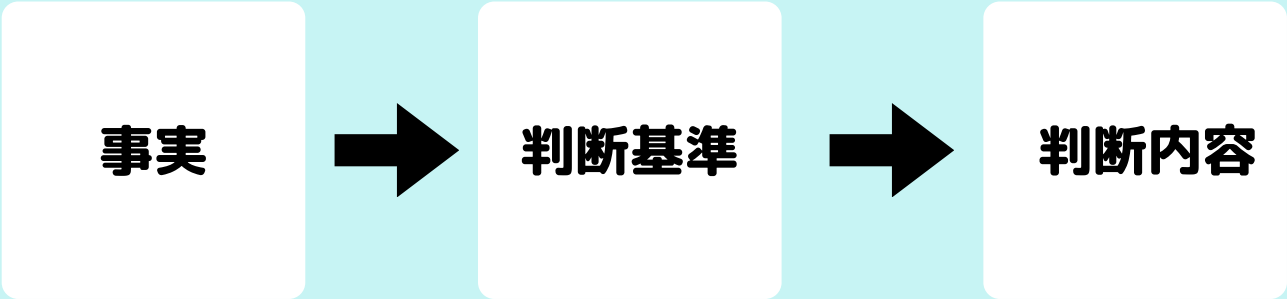
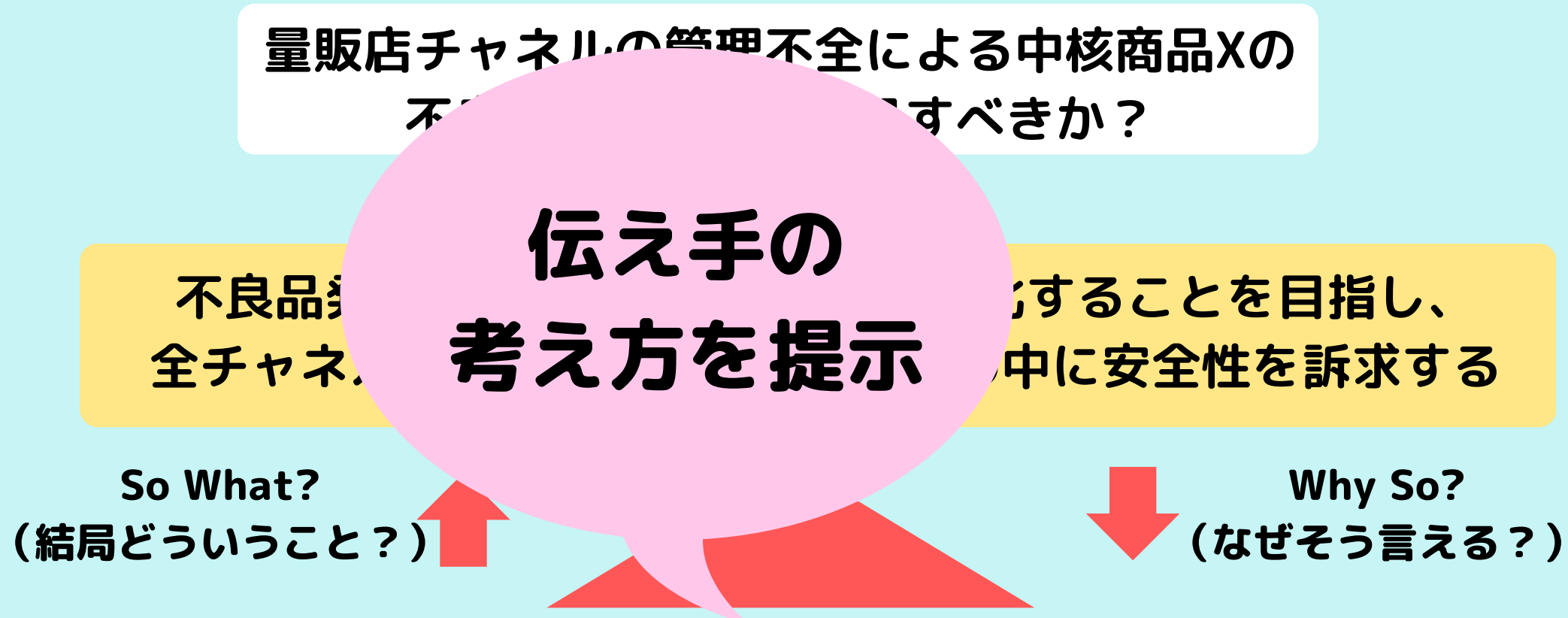
根拠解説型



根拠並列型



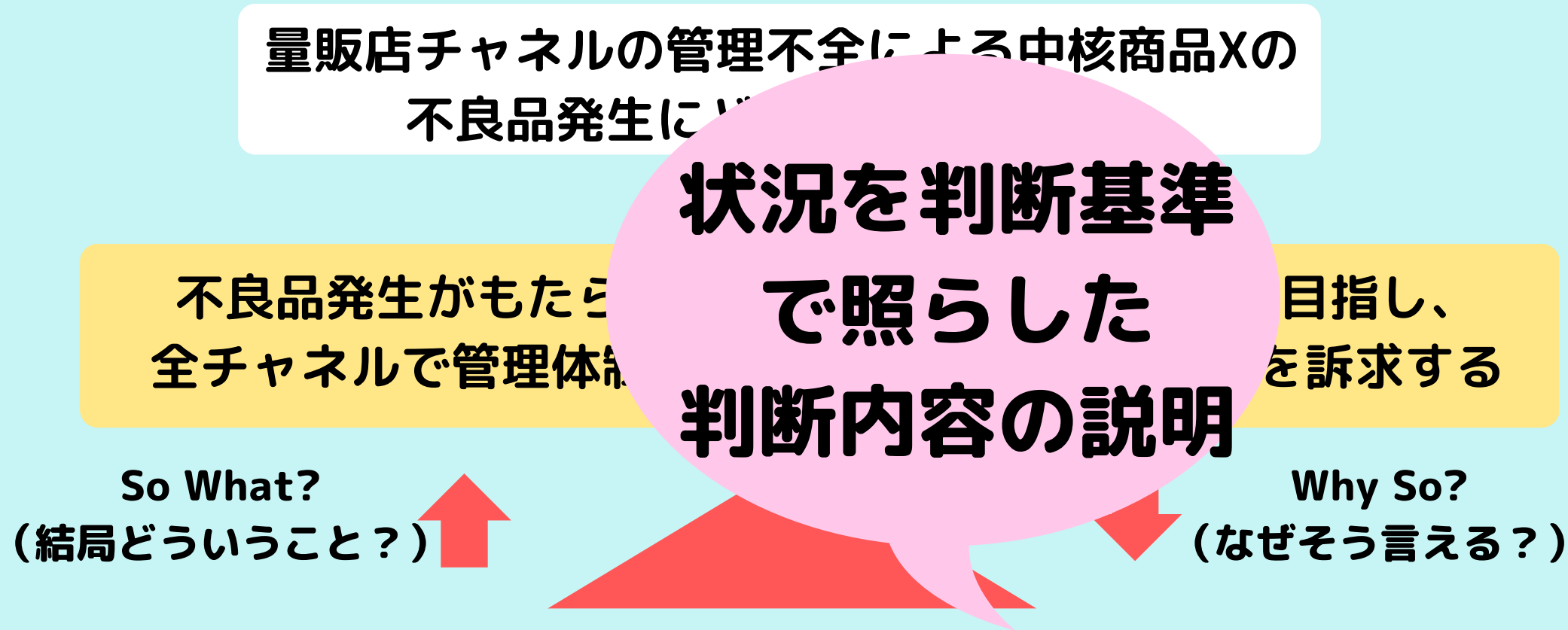
根拠解説型



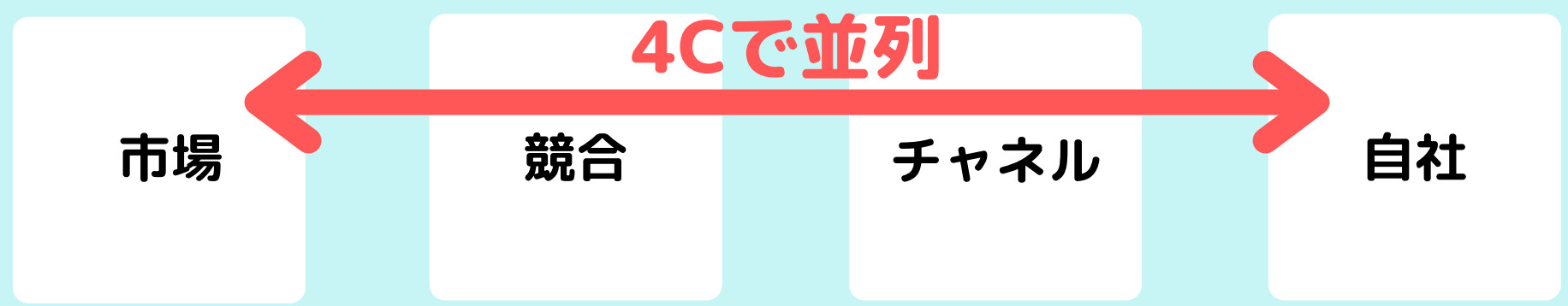
根拠並列型



# 根拠解説型



# 根拠並列型



## 根拠解説型

量販店チャネルの管理不全による中核商品Xの  
不良品発生にどう対処すべきか？

不良品発生がもたらす悪影響を最小化することを目指し、  
全チャネルで管理体制を見直し、世の中に安全性を訴求する

方法

So What?

(結局どういうこと?)



OK!



Why So?

(なぜそう言える?)

事実

判断基準

判断内容

## 根拠並列型

4Cで並列

市場

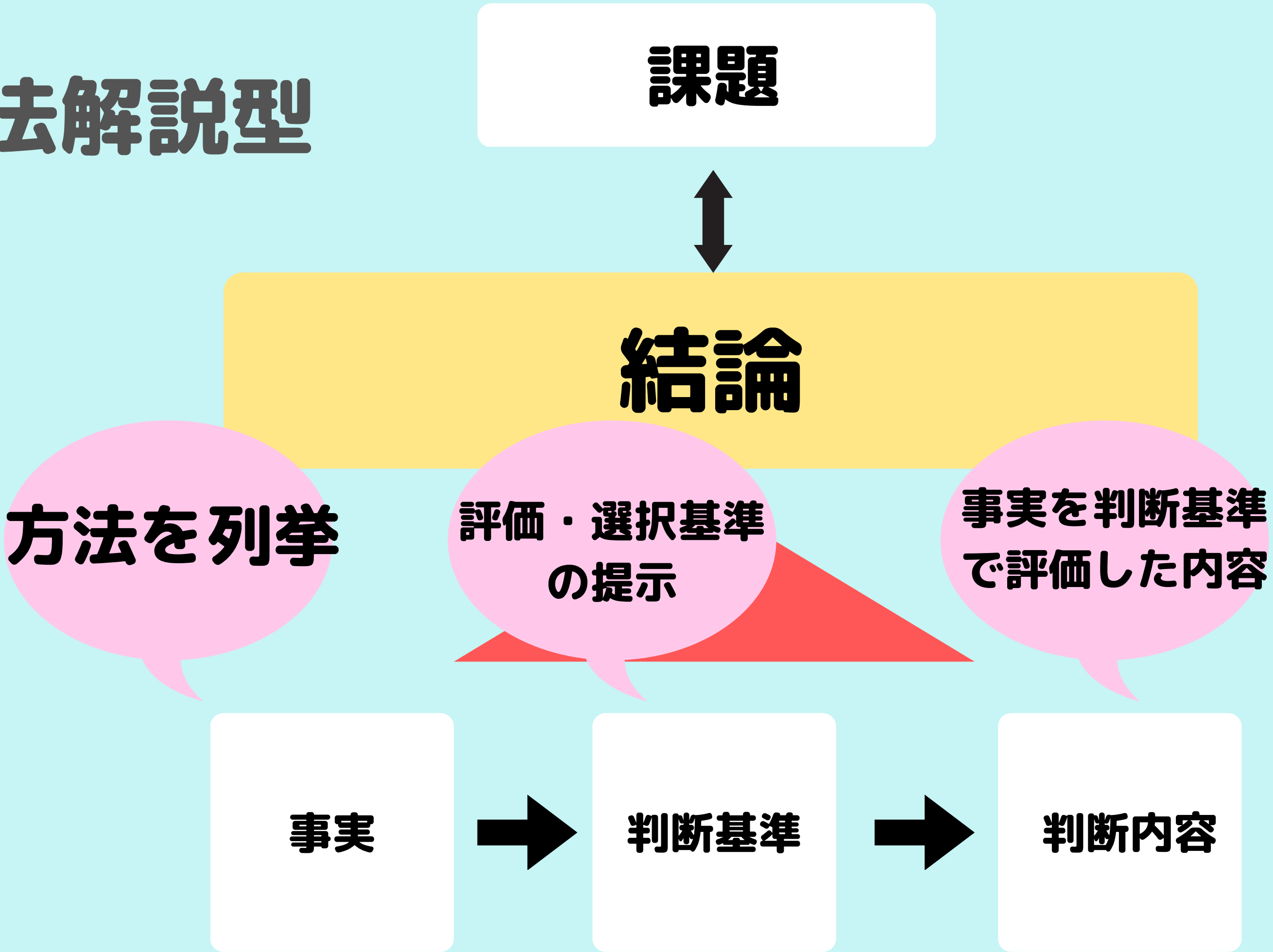
競合

チャネル

自社



# 方法解説型



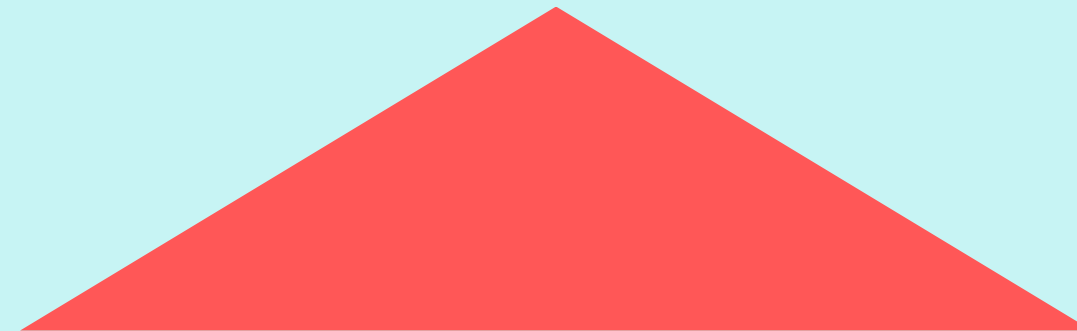
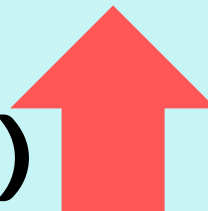
# 方法解説型

全チャネルの管理体制の再確認と、  
世間への安全徹底をどう進める？

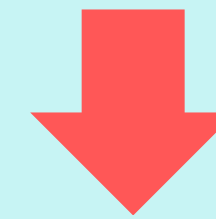


各チャネルの管理体制見直しと安全性徹底  
のため、当社とチャネルで共同体制で進め  
る。

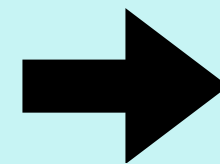
So What?  
(結局どういうこと?)



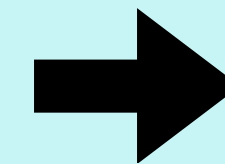
Why So?  
(なぜそう言える?)



これらを進  
める4つの  
方法



2つの視点  
(判断基準)



判断基準を  
基に方法を  
吟味

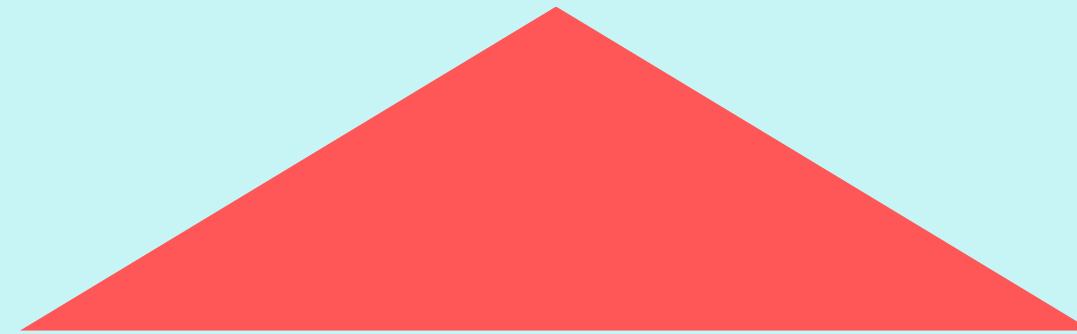
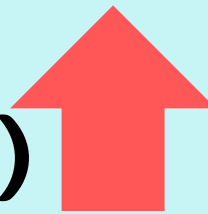
# 方法並列型 (再掲)

全チャネルの管理体制の再確認と、  
世間への安全徹底をどう進める？

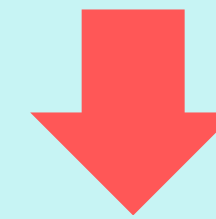


チャネルの管理体制の再確認・安全性の世  
間への徹底、当社とチャネルが共同体制を  
組み、両社の活動として進める。

So What?  
(結局どういうこと?)



Why So?  
(なぜそう言える?)



**実現する方法を並列**

全チャネルの管理体制  
の再確認の進め方

安全性の世間への  
徹底の進め方

MECE



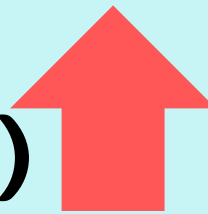
# 方法並列型 (再掲)

課題

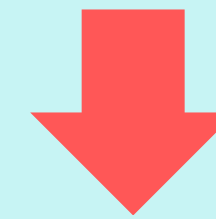


結論

So What?  
(結局どうということ?)



Why So?  
(なぜそう言える?)



課題を進める方法 (MECE)



# 方法並列型と方法解説型

- 方法並列型は「どうやって〇〇するか？」という、やり方の観点から説明  
→ 「～で〇〇する」ことの妥当性は説明せず
- 結論「～で〇〇する」の妥当性の説明が必要  
なときは方法解説型を用いる

# 仕様上の注意

- 事実が正しい事
- 判断基準が明示され、かつ妥当な内容である
- 事実・判断基準・判断内容の流れが一貫した内容になっていること

# 適用ケース①

自分の思考の流れを示し、  
結論の妥当性を説明する  
(相手と客観的な事実で共通認識を作る)

# 適用ケース②

自分の考えに対し、相手から意見や助言を貰う



# 適用ケース③

複数の代替案の中から選んだ代替案の妥当性を  
証明する